

三重産業保健総合支援センター 令和8年度下期(10月～3月)産業保健研修会

■令和8年度下期 産業保健研修会(産業医向け) 三重県医師会共催 日本医師会認定産業医研修【単位取得有り】
日医認定産業医研修申請中 お申込みはこちらから→



※は研修時間にご注意ください。

開催日時	研修会テーマ／内容	講師／所属・役職・主な資格等／定員／認定研修
10月1日 (木) 14:30～16:30	メンタルヘルスに関わる心理検査(エゴグラム検査)の実習と活用法の検討 Eバーンの交流分析理論のうち「自我構造分析」を取り上げ、自我構造分析に用いるエゴグラム検査の開発過程をS.フロイトの理論との関連で解説するとともに実習を行い、メンタルヘルスへの適用について考えます。	竹内 登規夫 (大)愛知教育大学 名誉教授 28名 生涯：実地 2単位
10月8日 (木) 14:30～16:30	職場における感染症対策 職場における感染症対策の重要性について、実例を挙げてご紹介します。	神谷 元 (大)三重大学大学院医学系研究科 教授 28名 生涯：専門 2単位
10月13日 (火) 14:30～16:30	職場における受動喫煙対策～法令遵守と健康経営の両立～ 受動喫煙防止は、法令遵守の観点だけでなく、従業員の健康保持増進、企業の社会的責任やイメージ向上に直結する課題です。本研修では、改正健康増進法や労働安全衛生法に基づく最新の対応要件を整理し、実務で求められる管理体制や労働衛生委員会での取組の進め方を解説します。加えて、喫煙対策を単なる義務対応にとどめず、健康経営の一環として推進するための具体的な工夫についても紹介します。	吉川 諒 (株)吉川労働衛生コンサルタント産業医 三重事務所 代表取締役 労働衛生コンサルタント・産業医 28名 生涯：専門 2単位
10月14日 (水) ※13:30～15:30	労働基準法のあらまし 労働トラブル未然防止のための労働関係法及び働き方改革関連法について、実例を交えて説明します。	大西 洋一 社会保険労務士 28名 生涯：更新 2単位
10月15日 (木) 14:30～16:30	最近の労働衛生行政の動向及び安全衛生の基本対策 労働者の健康をめぐる状況、メンタルヘルス対策の推進など最近の労働衛生対策の動向及び安全衛生の基本対策についてお話しします。	梅原 剛 三重労働局労働基準部健康安全課 労働衛生専門官 28名 生涯：更新 2単位
10月22日 (木) 14:30～16:30	歯周病などの歯科疾患と生活習慣病との関連について 歯科疾患と生活習慣病は深く関連しています。今回は、歯周病と全身の健康との関連と歯周病予防についてお話しします。	福森 哲也 (公社)三重県歯科医師会 副会長 28名 生涯：専門 2単位
10月27日 (火) 14:30～16:30	労災補償制度の概要 労災保険給付の概要及び労災認定の考え方についてお話しします。 (6月30日と同一内容)	増田 伸士 中村 重昭 三重労働局労働基準部労災補償課 主任地方労災補償監察官 地方労災補償監察官 28名 生涯：更新 2単位
11月4日 (水) 14:30～16:30	メンタルヘルスにおけるセルフケアの支援 メンタルヘルスを維持・増進し、メンタル不調に陥らないために働く人(管理監督者を含む)一人一人に最も大切なのはセルフケアです。しかし、なかなか実践できないのもセルフケアです。そこで、セルフケアとして望ましい生活習慣づけやストレスコーピングの在り方、さらには自律訓練法の解説と実習を行います。これらを産業医活動の中でのセルフケア支援に活用いただければと思います。	竹内 登規夫 (大)愛知教育大学 名誉教授 28名 生涯：実地 2単位
11月5日 (木) 14:30～16:30	発達障害のある方への理解と対応 発達障害のある方に対する理解と、その効果的な対応方法についてお話しします。	楠本 みちる 三重県立こころの医療センター 参事 28名 生涯：専門 2単位
11月18日 (水) 14:30～16:30	「エイジフレンドリーガイドライン」を踏まえた労働災害防止対策 令和7年の法改正により、事業者に対し、高年齢労働者の安全確保が努力義務化されました。高年齢労働者の労働災害防止対策について、エイジフレンドリーガイドラインをもとに解説します。	伊能 雅彦 労働衛生コンサルタント 第一種作業環境測定士 28名 生涯：専門 2単位
11月19日 (木) 14:30～16:30	働く女性の母性健康管理・仕事と家庭の両立 女性労働者の妊娠期から出産後にかけて事業主が講ずべき措置や母性保護規定等について解説します。また、育児・介護休業法に基づく各制度の解説、運用ポイントなどについて説明します。	佐藤 祐馬 田丸 銀嶺 三重労働局雇用環境・均等室 指導係長 雇用環境改善・均等推進指導官 28名 生涯：更新 2単位
11月26日 (木) 14:30～16:30	振動障害予防指針に基づく労働衛生管理 振動工具の取扱い業務における障害予防指針とその管理方法について考えます。	谷垣 己子男 労働衛生コンサルタント 第一種作業環境測定士 28名 生涯：専門 2単位
12月3日 (木) 14:30～16:30	職場のメンタルヘルス支援と薬物療法の実際～不眠症編～ 不眠症に関する薬物療法の実践ポイントについて、その要点を整理します。各薬剤の作用機序や選択基準、非薬物療法との併用方針について、最新のエビデンスを踏まえてお伝えします。	中村 友喜 三重県立こころの医療センター 診断技師部技師長兼薬剤室長兼感染管理室長 28名 生涯：専門 2単位

三重産業保健総合支援センター 令和8年度下期(10月～3月)産業保健研修会

■令和8年度下期 産業保健研修会(産業医向け) 三重県医師会共催 日本医師会認定産業医研修【単位取得有り】
日医認定産業医研修申請中 お申込みはこちらから→



※は研修時間にご注意ください。

開催日時	研修会テーマ／内容	講師／所属・役職・主な資格等／ 定員／認定研修
12月15日 (火) 14:30～16:30	職場におけるアレルギー疾患対策 職業性喘息、職業性皮膚疾患、職業性アレルギー性鼻炎、職業性食物アレルギー、職業性アナフィラキシーにおける原因(病態)、診断、対策について解説します。	藤澤 隆夫 (独)国立病院機構三重病院 名誉院長 28名 生涯：専門 2単位
12月17日 (木) 14:30～16:30	労働者の作業行動を起因とする行動災害「転倒・腰痛予防対策」 労働災害の大きな原因である行動災害の、転倒・腰痛(動作の反動・無理な動作)予防対策を、腰痛予防対策指針の解説と事例演習を行い説明します。	實 幸夫 中央労働災害防止協会腰痛予防労働衛生教育(福祉・医療分野)インストラクター 28名 生涯：実地 2単位
1月12日 (火) 14:30～16:30	じん肺及び粉じんによる健康障害の診断と健康管理 じん肺法に基づく健康管理の仕組みや健康管理手帳など改めて教科書的な知識の確認とともに、じん肺、粉じんによる健康障害について基本から最新の法規制についても解説します。	柴田 英治 (学)四日市看護医療大学 学長 28名 生涯：専門 2単位
1月14日 (木) 14:30～16:30	セクハラ・パワハラに対する産業医の向き合い方 相変わらずセクハラ・パワハラ事案が発生し、職場で問題となっています。そこで、産業医がそうした問題にどう向き合うかについて、法的視点から解説します。	國田 武二郎 あすなろ法律事務所 所長・弁護士 28名 生涯：専門 2単位
1月28日 (木) 14:30～16:30	化学物質管理のための作業環境測定(場の測定、個人ばく露測定) 安衛法令で義務付けられている作業環境測定、溶接ヒュームの個人ばく露測定、濃度基準値設定物質の確認測定など最新の法令改正を踏まえた、化学物質管理のための作業環境測定(場の測定、個人ばく露測定)について紹介します。	村田 和弘 労働衛生コンサルタント 第一種作業環境測定士 28名 生涯：専門 2単位
2月4日 (木) 14:30～16:30	バイシエントハラスメントへの対策～医療者と医療現場を守る～ カスタマーハラスメントの防止措置が事業主の義務となります。最新の法改正と指針に基づき、特に医療機関におけるバイシエントハラスメントに焦点を当て、その対策について解説します。	前川 光子 社会保険労務士 28名 生涯：更新 2単位
2月9日 (火) 14:30～16:30	産業医としての「伴走力」を高める～休職から復職までの関わり方～ メンタル不調で休職した労働者に対する復職までのプロセスにおいて、産業医がどのように関わり支援できるかを、具体的事例を通してお伝えします。	星野 宏 公認心理師・教授システム学修士 1級キャリアコンサルティング技能士 28名 生涯：専門 2単位
2月18日 (木) 14:30～16:30	最近の労働衛生関係動向と改正騒音ガイドラインの内容 最近の労働衛生をめぐる動向と改正された騒音ガイドラインの内容について考えます。	谷垣 己子男 労働衛生コンサルタント 第一種作業環境測定士 28名 生涯：専門 2単位
2月25日 (木) 14:30～16:30	パワーハラスメント防止対策と申告があった場合の事業主の措置 パワーハラスメントが起こる背景と予防対策、申告があった場合の措置、認められた場合の個別の対応、その後の事業主としての措置について、裁判例を元に解説します。	鈴木 栄智 鈴木栄智法律事務所 代表・弁護士 28名 生涯：専門 2単位
3月4日 (木) 14:30～16:30	アサーティブネスコミュニケーションの在り方を考える アサーティブネス(アサーション)はコミュニケーション技法の一つです。この用語は、1950年頃から心理学領域で用いられるようになり「自己主張」という意味です。相手の考え方を尊重しながら対等に自己主張をしていくコミュニケーションスキルで、人間関係豊かでストレスの少ない職場づくりにとって大切なスキルですので、演習をしながら学びましょう。	竹内 登規夫 (大)愛知教育大学 名誉教授 28名 生涯：実地 2単位
3月9日 (火) 14:30～16:30	行動変容を促す保健指導～その気にさせるコツ～ 働く人々への保健指導は難しいといわれていますが、その難しさをクリアするための保健指導のあり方について、演習方式で考えます。	河野 啓子 (大)四日市看護医療大学 名誉学長 28名 生涯：実地 2単位
3月11日 (木) 14:30～16:30	事業場における治療と就業の両立支援 労働施策総合推進法の一部改正により、事業主に対し、職場における治療と就業の両立を促進するための必要な措置を講じる努力義務が課され、令和8年4月から施行されました。公表された「治療と就業の両立支援指針」に沿って、両立支援の進め方や対応のポイント等についてお話しします。	上住 津恵 当センター産業保健専門職 28名 生涯：専門 2単位

【メルマガ特典(月2回目の研修受講申込)をご利用される皆様へお知らせ】

メルマガ特典を利用し、研修会を申込みの際には、当センターHPの申込みフォームの「メルマガパスワード」欄に、その月号に記載の「パスワード」を必ず記入願います。記入がない場合は、特典をご利用いただくことができませんのでご理解、ご協力をお願いします。メルマガは、毎月15日を目途に配信しています。 配信を希望される方は、当センターホームページをご確認ください。